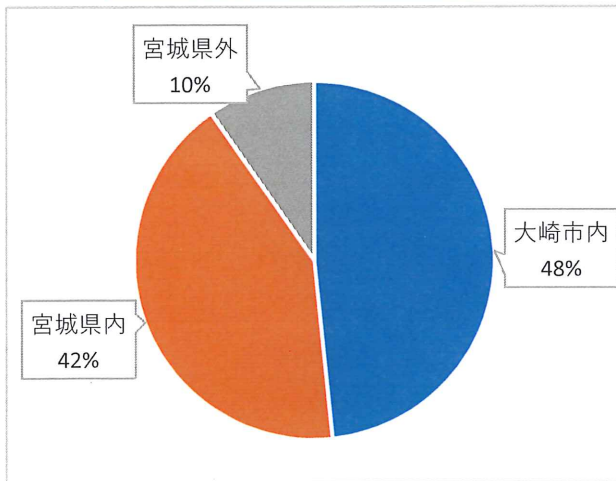
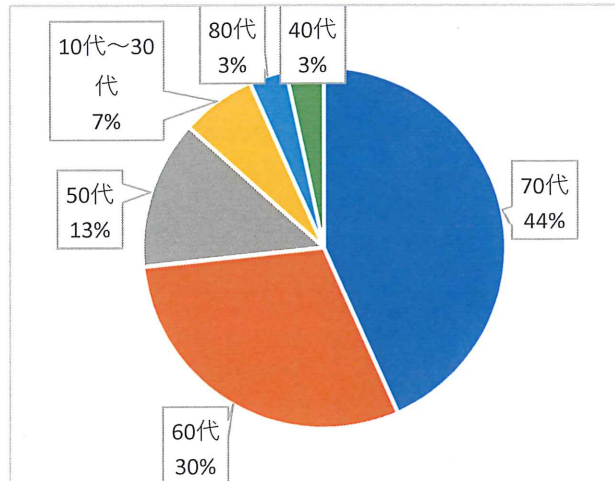


平成29年度 吉野作造基礎講座 市民講座 アンケート集計 (回答30名)

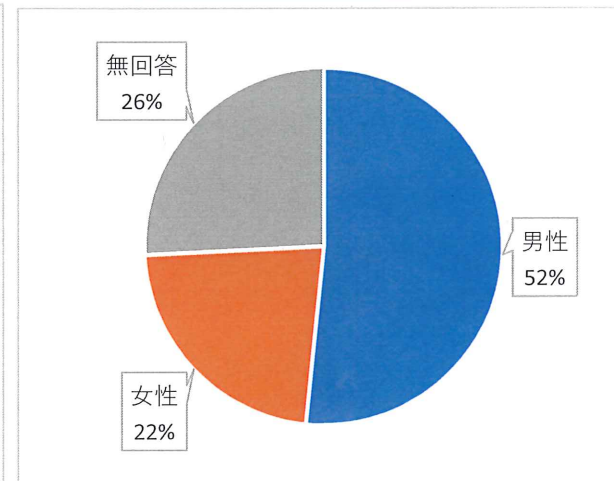
お住まい



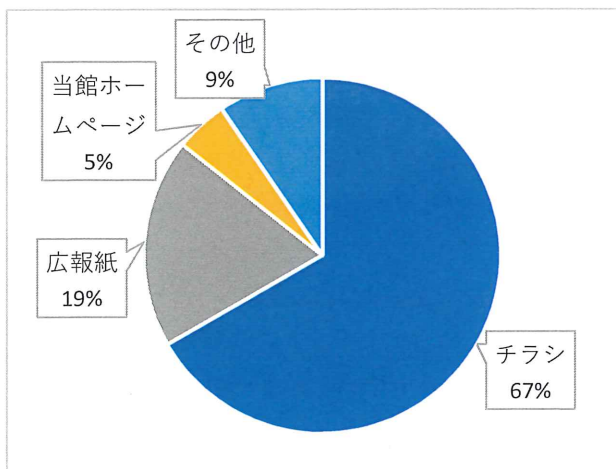
年齢



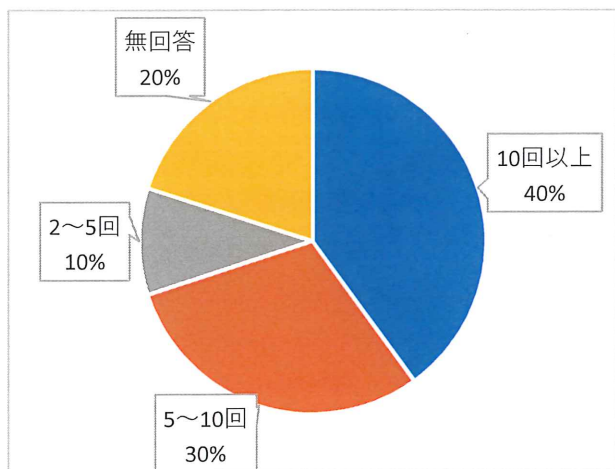
性別



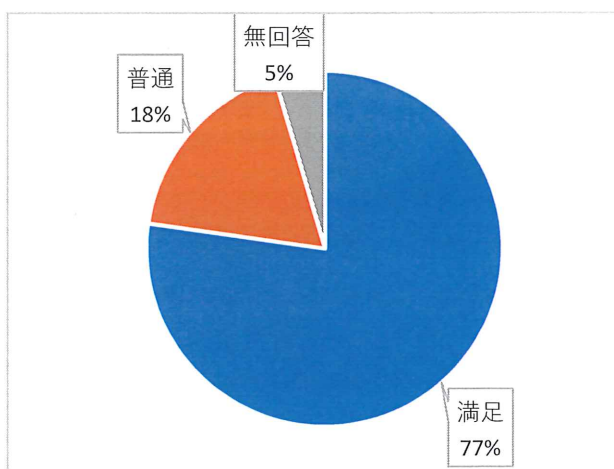
講座の情報を何でお知りになりましたか？



来館回数



内容について



ご意見・ご感想

◆吉野作造記念館を中心拠点として、一流の見識者、良識豊かな諸先生方にお会いできて、直接お話しを伺うことできるのは幸福です。ハイレベルであっても「袖振り合うも他生の縁」の嬉しさを感じます。

(70代)

◆吉野の政治に対する着眼点が、非常に現在の政治を風刺していると感じた。

(10代～30代 男性)

◆「婦人の友」や「婦人公論」は、ほとんどルビがあるのに文体は固く、表現は決して平易ではないので、当時どういう階層の、どの程度の数の女性たちがこれを読んでいたのか、驚きながらの講座でした。

(70代 女性)

◆吉野博士の論文は多過ぎて全集が作れないと聞きます。学術論文となると、さすがに素人には理解できないので、雑誌に投稿されたエッセイ的なもの、政治評論のような一般市民向けに書かれた文章を紹介してくれる機会は、とても有意義だと思います。吉野博士との距離がグッと近くなりました。

(50代)

◆全国的には知られていないような話がいろいろ聞けた。受講者が皆熱心なのに感心した。私の知っている範囲では、このような講座は女性受講者が多いので、男性受講者が多いことに驚いた。

(50代 男性)

◆今回の名講義で、「社会運動」に対する見方が変わりました。明治期と大正期、そして現代とで、運動の根幹が違うということが分かり、とても驚いています。

(10代～30代 男性)

ご協力ありがとうございました。今後の運営に活かしてまいります。